

水を使う厨房内でアルコールは不要です

SHELL COAT ノンアルコールとアルコール製剤との比較表

	SHELL COAT ノンアルコール	アルコール製剤	考 察
水の多い現場	😊	⊗	アルコールは水に対して弱い(下記参照ください)
ノロウィルス対策	😊	😞	アルコールはノロウィルスに対して効果が弱い
引火性	😊	⊗	アルコール製剤は火気厳禁です
味への影響	😊	😞	シェルコートノンアルコールは味の影響なし アルコールは臭い・味の問題がある
器材等への影響	😊	😞	アルコール製剤は腐食を起こしやすい場合がある
手肌への影響	😊	😞	アルコールは手荒れを起こしやすい(下記参照ください)

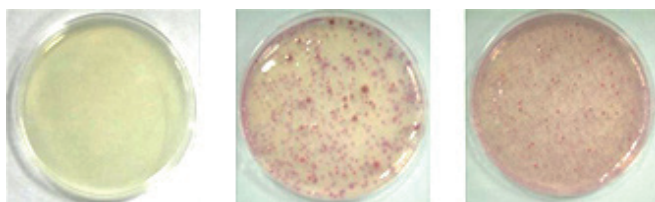
<表の見方> 😊: 影響がない 😞: 条件次第で若干の影響がある 😟: 若干の影響がある ⊗: 影響が大いにある

(※) 水を使う現場を想定した器材(まな板)の除菌効果

<方法> 菌液にまな板を漬け込む(1時間) → まな板を引き上げる → 各除菌剤処理を行いました。
(まな板を引き上げた際、タオル等で水分はふき取っていません)

<検証区> ①シェルコート ②エタノール(70%) ③無処理
各種スプレー噴霧後1分間放置した後ふき取り検査を実施

病原性大腸菌O-157:H7



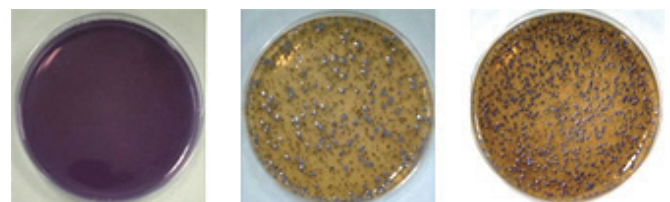
シェルコート

エタノール(70%)

無処理

O-157:H7の検出に用いた培地はクロモアガーO-157を使用しました。O-157:H7が検出された場合、赤いコロニーを形成します。

サルモネラ



シェルコート

エタノール(70%)

無処理

サルモネラの検出に用いた培地は、MLCB寒天培地を使用しました。サルモネラが検出された場合、培地の表面が黄色くなり、黒っぽいコロニーを形成します。

これまでの食中毒菌・ノロウィルス対策でアルコール製剤は不完全です。

- ①水分の多い、濡れたところ
- ②食品への直接使用

には、SHELL COAT ノンアルコールが活躍します！

※: SHELL COAT ノンアルコールは、SHELL COATの有効成分である焼成カルシウム自体の変更はございません。